

目 次

I. 総括研究報告	
急性弛緩性麻痺、急性脳炎・脳症等の神経疾患に関する網羅的病原体検索を含めた原因及び病態の究明、治療法の確立に資する臨床疫学研究	1
多屋馨子	
II. 分担研究報告	
1. エンテロウイルスD68のウイルス学的解析に関する研究	7
清水博之、吉田和央、水田克巳	
2. 急性脳炎（脳症を含む）症例からの病原体網羅的検索に関する研究	11
藤本嗣人、花岡 希、小長谷昌未、新橋玲子、森野紗衣子、新井 智	
3. フラビウイルスに起因する脳炎の調査	15
林 昌宏、前木孝洋	
4. 地衛研における検査・病原体解析に関する研究	20
四宮博人	
（参考資料）IASR2月号特集関連記事（急性弛緩性麻痺(AFP)特集）IASR 41(2): 11-12	
地方衛生研究所におけるAFP病原体検査の現状と課題	25
5. 成人の急性自己免疫性脳炎に関する研究	27
原 誠	
6. 病原体判明のための検体採取の実態に関する研究	29
八代将登	
7. 福島県における感染症関連神経疾患の発生動向調査とその病原体検索	32
細矢光亮	
8. 急性弛緩性脊髄炎における腕神経叢MRIの検討	33
吉良龍太郎	
9. 2018年に発生した急性弛緩性脊髄炎の神経画像所見に関する研究	36
奥村彰久、森 壱	
10. 2018年に多発した急性弛緩性脊髄炎の神経生理学的特徴に関する研究	41
鳥巢浩幸、安元佐和	
11. 急性弛緩性麻痺、急性脳炎・脳症の原因究明に関する研究	44
森 壱	
12. 急性脳炎（脳症）・急性弛緩性麻痺の発生動向と病原体診断のための検体の確保・搬送に関する研究	46
多屋馨子、新橋玲子、新井 智、森野紗衣子、砂川富正	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	54